

- ・本年5月の第185回より、対面のみ形式によって弊会の運営が進んでいます。
- ・定員は対面100名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。
個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。
- ・土木学会のCPDプログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育(CPD)に関する参加証明書を交付します。
なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

※会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

- (1) キャンパス内は完全禁煙です。
- (2) 構内のご入構に際しましては、国道208号線(南部バイパス)よりご進入いただき最初の交差点を左折。ゲートにて入構券をご落掌の上、ご入構ください。ご出構の際に200円の支払いが求められます。ゲートにおいて領収書の取得が可能です。ご出構の際は左記の南部バイパス方面、または佐賀大学西門(佐賀市営バス停「佐大西」)方面に向けてご出構が可能です。

令和5年11月1日

各 位

軟弱地盤研究会(第190回)のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和5年11月28日(火) 14時～16時(1時間講演、1時間質疑応答、休憩なし)

場 所：佐賀大学本庄キャンパス 理工学部6号館DC棟2階多目的セミナー室

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyol/campusmap/>

(※マップ中 ピンク○29番建物の2階です)

話 題：真空負荷によるキャビテーション効果を活用したスーパーウェルポイント工法による地下水位低下および軟弱地盤の圧密促進

講演者：(株)アサヒテクノ代表取締役 高橋 茂吉 氏・山口大学名誉教授 兵動 正幸 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

スーパーウェルポイント工法は、井戸内に装着した水中ポンプによる地下水のくみ上げと井戸上部の真空ポンプを同時稼働することにより、井戸底部の孔から地盤内の地下水を吸引し、地中にキャビテーションを発生させ、有効に地下水位を低下させることが可能な工法である。本工法の適用により、水門工事、トンネル工事、導水路工事、地滑り抑止工事など、他工法では不可能な地下水対策が可能となった事例について紹介する。また、本工法は、軟弱地盤の圧密促進にも適用可能であり、PVD工法や、真空圧密工法などに比べ、低コストで、短期間で行うことができる、その施工事例についても紹介する。さらに、有明海沿岸のような浮泥・底泥が堆積する港湾・漁港において、浚渫を行わず圧密による減容化を図ることにより、船舶の航路確保を行うことの提案事例についても紹介する。

※参加希望の方は11/21(火)・12:00までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

※参加証明書が必要な方は申し込みの際にその旨をご連絡ください。

=====

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容(Kirekawa Toshihiro)

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 (公財) 佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603

=====